

# 週間漁海況情報—第17号

平成22年05月10日

内容は水産研究所ホームページ <http://www.green.pref.tokushima.jp/suisan/> で公開され、毎週月曜日夜間に更新します。

徳島県立農林水産総合技術支援センター  
水産研究所

## 1. 海況の経過

右に千葉県、東京都、神奈川県、静岡県、三重県及び和歌山県が共同で作成した海況図（H22.5.10）を示した。

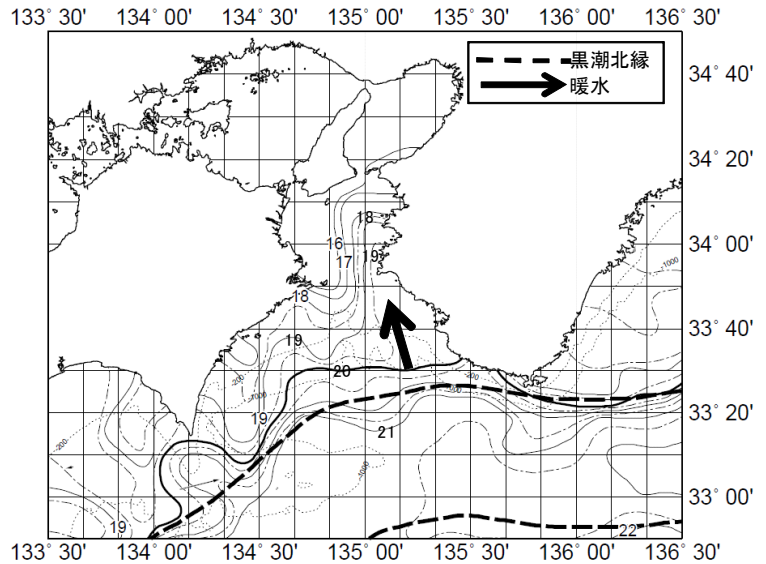
黒潮は、室戸岬沖でやや離岸、潮岬沖で接岸している。室戸岬以西の黒潮は、都井岬沖でやや離岸、足摺岬沖で接岸している。

黒潮本流の表面水温は、20～22℃台である。

徳島沿岸の表面水温は、播磨灘が15℃台、紀伊水道が15～19℃台、海部沿岸が16～19℃台である。

和歌山県沿岸からの暖水流入は紀伊水道内まで達しており、紀伊水道中央部で、内海系冷水と黒潮系暖水との潮境が確認できる。

漁業調査船「とくしま」が4月21、26及び30日に行った海部沿岸海区の海洋観測では、水温は表層で「平年並み」の17.2℃、10～50m層で「やや高め」の17.4～17.8℃、100m層で「高め」の17.4℃であった。また、5月7日に行った播磨灘海区の海洋観測では、水温は表層で「やや低め」の14.1℃、10m層で「平年並み」の13.8℃、20m層で「やや低め」の12.9℃、30m層で「平年並み」の12.9℃であった。



## 海部沿岸海区観測結果

観測日		水 温						塩 分					
		表層	10m	20m	30m	50m	100m	表層	10m	20m	30m	50m	100m
4/21, 26, 30	今年値	17.2	17.4	17.6	17.6	17.8	17.4	33.5	33.9	34.1	34.2	34.4	34.5
	平年偏差	0.3	0.5	0.7	0.8	1.1	1.8	-0.7	-0.5	-0.4	-0.3	-0.2	-0.1
	前年偏差	-1.4	-0.9	-0.1	0.4	1.5	3.9	-0.7	-0.4	-0.3	-0.2	-0.1	0.0

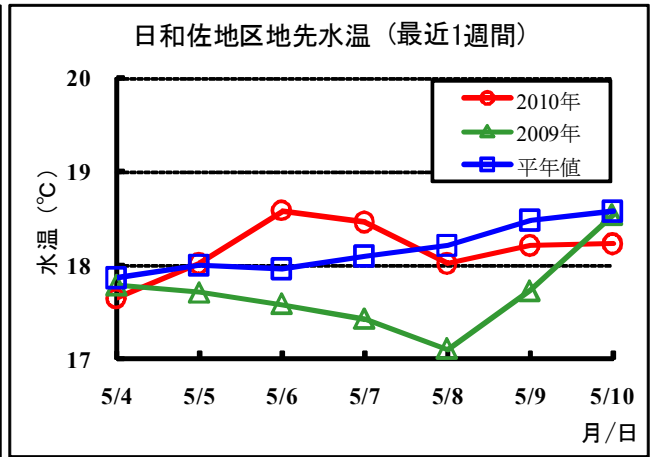
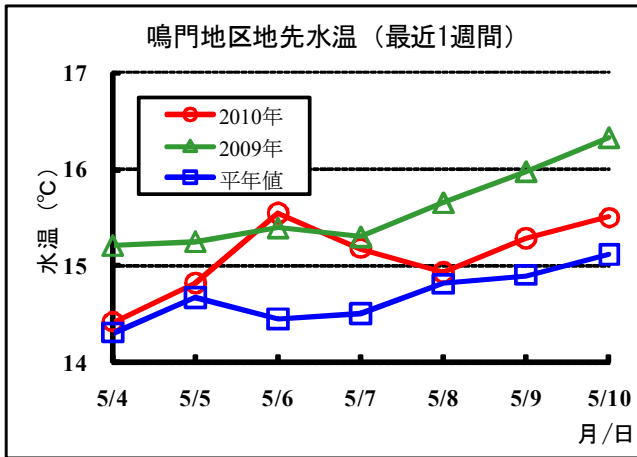
## 播磨灘海区観測結果

観測日		水 温				塩 分			
		表層	10m	20m	30m	表層	10m	20m	30m
5/7	今年値	14.1	13.8	12.9	12.9	32.0	32.1	32.2	32.2
	平年偏差	-1.1	-0.3	-0.7	-0.1	-0.3	-0.3	-0.3	-0.4
	前年偏差	-0.6	-0.2	-0.9	-0.7	-0.7	-0.7	-0.7	-0.7

地先水温 最近1週間の地先水温は、鳴門地区は「平年並み」～「やや高め」の14.4～15.6℃、日和佐地区は「平年並み」～「やや高め」の17.7～18.6℃、牟岐地区は「やや低め」～「高め」の18.2～19.7℃で推移した。

\*水温偏差の目安

平年並み：±0.49以下、やや高め（やや低め）：±0.50～1.49、高め（低め）：±1.50～2.49、かなり高め（かなり低め）：±2.50以上



## 2. 漁況の経過

**小型定置網**：海部沿岸で、ウルメイワシが0.8トン(1日1隻当たり9kg)、カタクチイワシが9.8トン(同105kg)、キビナゴが0.6トン(同6kg)、スルメイカが0.4トン(同5kg)、小・小小主体にマアジが2.1トン(同22kg)、小小主体にマサバが0.3トン(同4kg)水揚げされた。

**大型定置網**：海部沿岸で、特大・大主体にイサキが0.5トン(同48kg)、中主体にハマチが0.7トン(同69kg)、ブリが0.6トン(同60kg)、特大・大主体にマアジが2.5トン(同252kg)、マルソウダが2.8トン(同282kg)、メジロが2.2トン(同224kg)水揚げされた。

**釣り**：海部沿岸で、キンメダイ類が0.6トン(同6kg)、大主体にマルアジが0.7トン(同8kg)、紀伊水道で、特大主体にタチウオが0.9トン(同8kg)水揚げされた。

**パッチ網**：紀伊水道で、シラスが35.6トン(同283kg)水揚げされた。

漁業種類別集計表 (抜粋) 05月03日~05月09日

県下5漁協から聞き取り

漁業種類	漁獲海域	魚種	延べ出漁隻数	漁獲量(kg)	1日1隻当たり漁獲量(kg)	銘柄・その他
小型定置網	海部沿岸	ウルメイワシ	93	849	9	
		カタクチイワシ	93	9,778	105	
		キビナゴ	93	556	6	
		スルメイカ	93	449	5	
		マアジ	93	2,057	22	小・小小主体
		マサバ	93	326	4	小小主体
大型定置網	海部沿岸	イサキ	10	479	48	特大・大主体
		ハマチ	10	692	69	中主体
		ブリ	10	597	60	
		マアジ	10	2,518	252	特大・大主体
		マルソウダ	10	2,822	282	
		メジロ	10	2,235	224	
		キンメダイ類	89	564	6	
釣り	紀伊水道	マルアジ	89	671	8	大主体
		タチウオ	118	947	8	特大主体
パッチ網	紀伊水道	シラス	126	35,625	283	

**週間予報**：黒潮は、室戸岬沖で「やや離岸」、潮岬沖で「接岸」で推移する見込み。

地先水温は、鳴門地先は「平年並み」～「やや高め」の15℃台～16℃台前半、日和佐地先は「平年並み」の18℃台で推移する見込み。

**特異事項(クラゲ情報)**：海洋観測中に、漁業調査船「とくしま」が沼島南部の潮境でアカクラゲの群を確認した。アカクラゲは表層に見えなくても中～底層にいる場合があり操業時に注意が必要。